

Q ボックスと制気口を結合したい

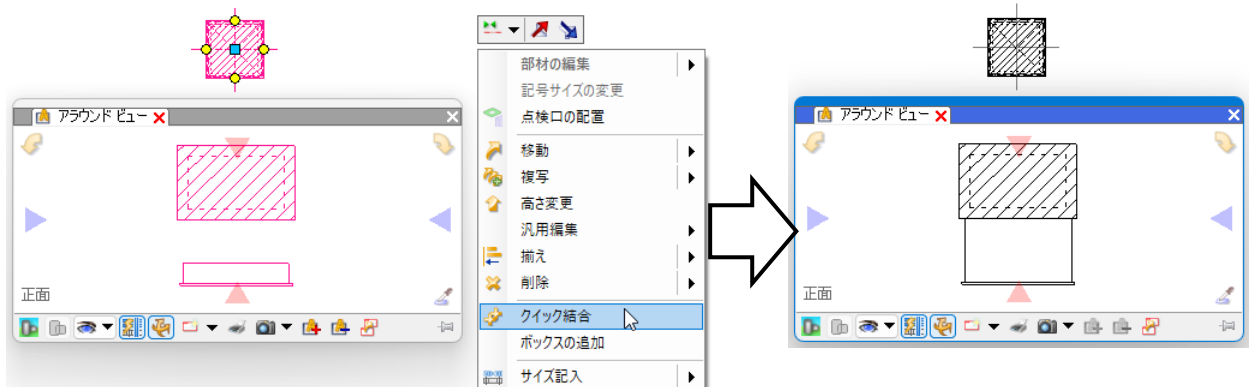
A1 [クイック結合]で結合します

A2 [ボックスの追加]で追加します

[ダクト]タブ-[制気口]ではボックスと制気口をネックで接続した状態で配置できますが、個別に配置したものを後から結合することや、単体で配置している制気口に後からボックスを追加することができます。

▼A1 [クイック結合]で結合します

ボックスと制気口を選択して、コンテキストメニューの[クイック結合]をクリックすると、ボックスと制気口がネックで結合されます。

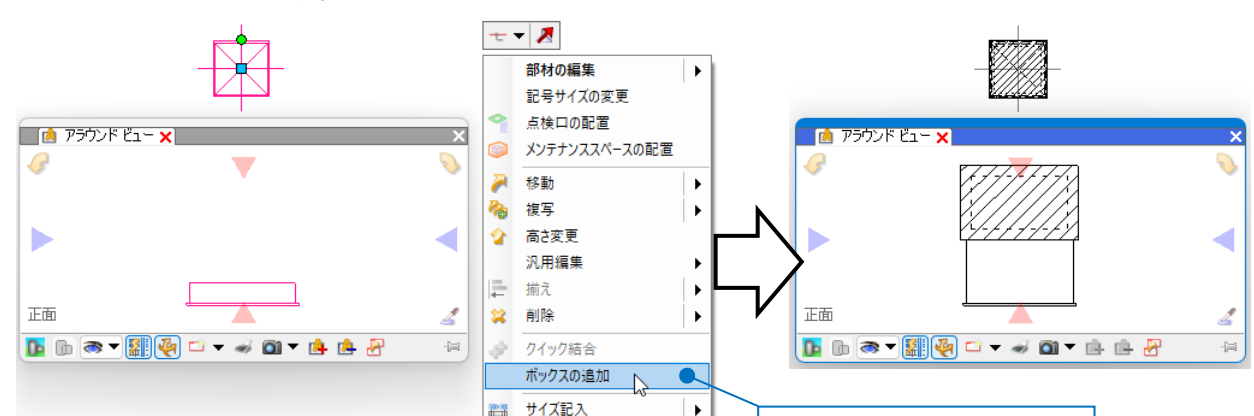


●補足説明

複数の制気口、ボックスを選択し、まとめて結合することもできます。範囲指定の選択も可能です。制気口の中心がボックスから外れている場合は結合しません。

▼A2 [ボックスの追加]で追加します

単体で配置している制気口を選択して、コンテキストメニューの[ボックスの追加]をクリックすると、ネックで結合する形でボックスが追加されます。



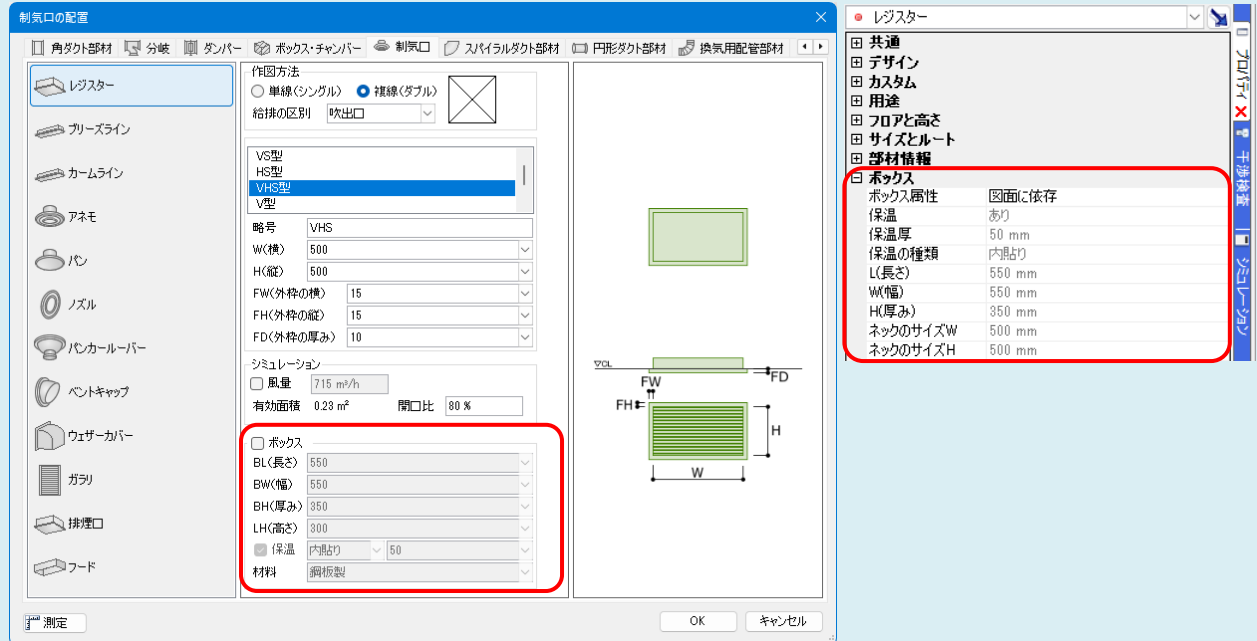
設計(機械)モードの時は、コンテキストメニューに[ボックスの追加]が表示されません。

●補足説明

複数の制気口を選択し、まとめてボックスを追加することもできます。
制気口がルートと接続されず単体で配置されている時に追加できます。

●補足説明

制気口のプロパティ[ボックス]-[ボックス属性]が「図面に依存」の場合、[ボックスの追加]を行うと、[ダクト]タブ-[制気口]-[制気口の配置]ダイアログの前回値を参照してボックスの追加を行います。



制気口のプロパティ[ボックス]-[ボックス属性]が「手動」の場合、[ボックスの追加]を行った時に表示されるボックスのサイズを、プロパティで指定することができます。

